

せいれいこうりんごだい しゅじつ とくてい
聖霊降臨後第9 主日 (特定12)

とくとく
特祷

えいえん ぜんのう かみ つね
永遠にいます全能の神よ、あなたは常にわたし
たちの祈りに先立って聞き、わたしたちが願う
よりも多く与えようとしておられます。どうか
豊かな恵みを注ぎ、わたしたちをゆるして良心
のおそれをのぞき、あえて願ひ得ない良いもの
を与えて下さい。み子イエス・キリストのいさ
おとりなしによってお願いいたします。

アーメン

《旧約聖書》

れつおうきじょう
列王記上

第3章 5節から12節

よ しゅ ゆめまくら
5 その夜、主はギブオンでソロモンの夢枕に
たち、何事でも願うがよい。あなたに与えよう
と言われた。 6 ソロモンは答えた。「あなたの
僕、わたしの父ダビデは忠実に、憐れみ深く
正しい心をもって御前を歩んだので、あなたは

ちち ゆた いづく しめ
父に豊かな慈しみをお示しになりました。また

ゆた いづく た
あなたはその豊かな慈しみを絶やすことなく

しめ きよう おうざ こ ちち
お示しになって、今日、その王座につく子を父

あた かみ しゅ
に与えられました。 7 わが神、主よ、あなたは

ちち か おう しもへ た
父ダビデに代わる王として、この僕をお立てに

なりました。しかし、わたしは取るに足らない

わかもの
若者で、どのようにふるまうべきかを

し しもへ えら
知りません。 8 僕はあなたのお選びになった

たみ なか たみ おお かぞ
民の中にいますが、その民は多く、数えること

しら
も調べることもできないほどです。 9 どうか、

たみ ただ さば ぜん あく はんだん
あなたの民を正しく裁き、善と悪を判断するこ

とができるように、この僕に聞き分ける心を

あた かずおお
お与えください。そうでなければ、この数多い

たみ さば だれ
あなたの民を裁くことが、誰にできましようか。」

しゅ ねが ようこ
10 主はソロモンのこの願いをお喜びになった。

かみ い じぶん
11 神はこう言われた。「あなたは自分のために

ちようじゆ もと とみ もと てき いのち
長寿を求めず、富を求めず、また敵の命も

もと うった ただ き わ ちえ
求めることなく、訴えを正しく聞き分ける知恵

もと み ことば
を求めた。 12 見よ、わたしはあなたの言葉に

したが いま ちえ み けんめい こころ
従って、今あなたに知恵に満ちた賢明な心を

与^{あた}える。あなた^{あなた}の先^{さき}にも後^{あと}にもあなた^{あなた}に並^{なら}ぶ者^{もの}はいない。」

《使徒書》

ローマの信徒への手紙

第8章 26節から34節

26 同様に、”霊”も弱いわたしたちを助けてくださいます。わたしたちはどう祈るべきかを知りませんが、”霊”自らが、言葉に表せないうめきをもって執り成してくださいさるからです。27 人の心を見抜く方は、”霊”の思いが何であるかを知っておられます。”霊”は、神の御心に従って、聖なる者たちのために執り成してくださいさるからです。28 神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。29 神は前もって知っておられた者たちを、御子の姿に似たものにしようと考え、あらかじめ定められました。それは、御子が多く

の兄弟の中で長子とされるためです。

30 神はあらかじめ定められた者たちを召し出し、召し出した者たちを義とし、義とされた者たちに栄光をお与えになったのです。

31 では、これらのことについて何と言ったらよいだろうか。もし神がわたしたちの味方であるならば、だれがわたしたちに敵対できますか。

32 わたしたちすべてのために、その御子を惜しまず死に渡された方は、御子と一緒にすべてのものをわたしたちに賜らないはずがありません。33 だれが神に選ばれた者たちを訴えるでしょう。人を義としてくださるのは神なのです。34 だれがわたしたちを罪に定めることができません。死んだ方、否、むしろ、復活させられた方であるキリスト・イエスが、神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してくださいさるのです。

《福音書》

マタイによる福音書

第13章 31節から33節 44節から49節 a

31 イエスは、別のたとえを持ち出して、彼らに言われた。「天の国はからし種に似ている。人がこれを取って畑に蒔けば、32 どんな種よりも小さいのに、成長するとどの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て枝に巣を作るほどの木になる。」

33 また、別のたとえをお話しになった。「天の国はパン種に似ている。女がこれを取って三サトンの粉に混ぜると、やがて全体が膨れる。」

44 天の国は次のようにたとえられる。畑に

宝が隠されている。見つけた人は、そのまま隠しておき、喜びながら帰り、持ち物をすっかり売り払って、その畑を買う。

45 また、天の国は次のようにたとえられる。

商人が良い真珠を探している。46 高価な真珠

を一つ見つけると、出かけて行って持ち物をすっかり売り払い、それを買う。

47 また、天の国は次のようにたとえられる。網が湖に投げ降ろされ、いろいろな魚を集める。48 網がいっぱいになると、人々は岸に引き上げ、座って、良いものは器に入れ、悪いものは投げ捨てる。49 世の終わりにもそうなる。」

「詩編」については週報をご覧ください。

2020 年 7 月 26 日

信徒作成

詩編第119編 105-112節 祈禱書 880 頁

皆様は太字の節を唱えてください。

Ⅱ の後の言葉は、一呼吸おいてからよみましょう。

105. あなたの言葉はわたしの足のともし火 Ⅱ わたしの道の光り

106. 正しい審きを守ろうと Ⅱ わたしは心に誓った

107. 主よ、わたしは苦しみあえいでいる Ⅱ み言葉のとおりに命を与えてください

108. 主よ、わたしの献げる賛美を喜び Ⅱ あなたの審きを示してください

109. 命にかかわることがあろうとも Ⅱ わたしはあなたの教えを忘れない

110. あなたに逆らう者がわなを掛けても Ⅱ わたしはあなたの定めから離れない

111. あなたの諭しはとこしえにわたしの嗣業 Ⅱ わたしの心の喜び

112. まことを尽くしてあなたのおきてを守ろう Ⅱ いつまでも、終わりになく